様式第十二（第４６条第２項関係）

|  |  |
| --- | --- |
|  　年度　　　期放射性物質濃度等報告書 |  |
| 鉱　 山 　名（鉱種） | （　　　　　　） |
| 所在地（電話） |  |
| 鉱業権者名 |  |

 １　線量当量率及び空気中の放射性物質の濃度

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 測定箇所 | 管 　理 　区 　域 | 管 理 区 域 外 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 線量当量率 | 前半の３月間 月 ～ 月 | 平均値 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 最高値 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 後半の３月間 月 ～ 月 | 平均値 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 最高値 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 空気中の放射性物質の濃度 | 放射性物質の種類 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 前半の３月間 月 ～ 月 | 平均値 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 最高値 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 後半の３月間 月 ～ 月 | 平均値 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 最高値 |  |  |  |  |  |  |  |  |

２　水の中の放射性物質の濃度

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 測定箇所 | 放流前の坑廃水 | 坑廃水と合流する前の河川 | 坑廃水と合流した後の河川 | 削岩用水 |
|  |  |  |  |
| 放射性物質の種　　　　類 |  |  |  |  |
| 前半の３月間 月 ～ 月 | 平均値 |  |  |  |  |
| 最高値 |  |  |  |  |
| 後半の３月間 月 ～ 月 | 平均値 |  |  |  |  |
| 最高値 |  |  |  |  |

３　放射線業務従事者の１年間の線量分布（４月３０日までに提出すべき報告書に限り記載

すること。）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １年間の線量等量（ｍＳｖ） | 5以下 | 5を超え15以下 | 15を超え20以下 | 20を超え25以下 | 25を超え50以下 | 50を超えるもの |  計 |
| 放射線業務従事者数 （人） |  |  |  |  |  |  |  |

４　女子(妊娠不能と診断されたもの及び妊娠の意志のない旨を鉱業権者に書面で申し出た者

 を除く。)の放射線業務従事者の３月間の線量分布

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３月間の線量等量（ｍＳｖ） | 　１以下 | １を超え２以下 | ２を超え５以下 | ５を超えるもの |  計 |
| 放射線業務従事者（人）　　　　 | 前半の３月間 月 ～ 月 |  |  |  |  |  |
| 後半の３月間 月 ～ 月 |  |  |  |  |  |

 　　 　　年　　月　　日

　　　　　　　九州産業保安監督部長 殿

 　　　　　　　　　　　鉱業権者名

備考(1) ３については、４月１日から翌年の３月３１日までの期間について記載し、その他については、４月１日から９月３０日までの期間又は１０月１日から翌年の３月３１日までの期間について記載すること。

(2) 報告は当該期間経過後の１月以内に行うこと。

(3) ３については、４月３０日までに報告すべき報告書に限り提出すること。

(4) 「測定箇所」については保安規程に定められた箇所別に記載すること。

(5) 「最高値」については３月以内において、保安規程に定められた期間についての平

均濃度の各３月間における最高値を記載すること。

　　(6) 用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。